



シンニチ工業株式会社

●大径薄肉パイプの製造

知識
製造業
宣言

まだ世の中にないパイプで、
モノづくりを自由にする

特徴

- ▶ JIS規格外の大径薄肉パイプを小口試作から大口量産まで製造可能
- ▶ 表面改質×塑性加工×接合による高機能金属管の研究・開発が可能
- ▶ スタートアップや学生の実験台となり、アイデアを社会実装する場を提供

解決したい課題、実現したい未来

世に流通するパイプの多くは大量生産のJIS規格品で、厚板で重く使い勝手が良くないという課題があります。当社はJIS規格にないパイプ、機能性を備えた次世代パイプの開発を通じ、お客様の課題解決に貢献しています。今後は技術と情熱を繋ぐ有形無形のパイプ役として、誰もが自由に課題解決に挑める未来を共創します。

注力したい

◎エネルギー・環境・資源

- 健康・医療・生活
- 食料・農林水産
- 海洋・宇宙
- 情報通信
- モビリティ
- インフラ・住宅

製品・サービス、強み

ステンレス・鉄・チタンなど様々な鋼種において、板厚0.6mmから、直径38.1mmからの大径薄肉パイプを「連続造管」と「板巻造管」という2つの方法で製造しています。このコア技術や、ニーズに合わせた対応力が評価され、当社のパイプは自動車部品・建機・農機・食品配管・建築資材・圧力容器などに採用されました。今後は、2025年に(株)不二製作所と共同開発して取得した特許技術を活かし、粉体業界をはじめとする多様な分野への応用を進めモノづくりの自由度を高める取り組みを推進します。



大径薄肉パイプ 加工例

コミュニケーター
からひとこと



重永 美由希

シンニチ工業は「機械」だけでなく「機会」の面でもパイプ役を果たします。ものづくり支援はもちろん、昨年立ち上げた部署？室（はてなしつ）では、スタートアップ等の実証試験や資金調達等の支援も開始しました。アセットやネットワークも知識としてフル活用して、共に課題解決を目指す、熱い思いをもった会社です。

■会社概要

代表者 木下 雄輔
創業/設立 1970年9月22日
資本金 71,200,000円
事業内容 大径薄肉鋼管(ステンレス、鉄、チタン)の製造・販売
従業員数 54名
所在地 愛知県豊川市平尾町48

WEB <https://www.shinnichikogyo.co.jp/>
その他 ISO 9001・ISO 14001 の認証 / 愛知ブランド企業認定(2006年) / 愛知環境賞優秀賞を受賞(2017年) / はばたく中小企業・小規模事業者300社に選定(2021年)



展示責任者・竹川